

平成 27 年度 一関市における世界遺産関連事業の事業結果

1 世界遺産登録推進事業

(1) 登録の推進

○拡張登録検討委員会 (1/5)、国内研究集会の開催 (11/14～15) 等 (国・県・関係市町連携)

(2) 調査・研究の推進

○埋蔵文化財調査事業 (遺跡内容確認調査等 (944 m²))

・白山社及び駒形根神社 (中川 6 地点) ・梅木田遺跡 ・平泉野遺跡 (若井原 194-115 地点)

○骨寺村荘園遺跡村落調査研究事業 (文献関係等調査)

・大学等研究者と連携した絵図、文献史料、遺跡、景観に係る多角的研究

・骨寺村荘園遺跡に係る研究資料集成

・骨寺村荘園遺跡村落調査研究会の開催 (8/18、12/10)

・平成 27 年度骨寺村荘園遺跡村落調査報告書の刊行 (3/25)

○世界遺産類似資産調査への参加 (県・関係市町連携)

・国内類似資産調査 (1/25～27、紫香楽宮 ほか)

(3) 普及啓発事業

○調査成果報告会の開催

・現地説明会 (8/22、約 20 名参加) ・発掘調査報告会 (2/7、約 60 名参加)

・村落調査研究報告会 (2/21、約 80 名参加)

○ときめき世界遺産塾の開催 (6 回講座、奥州市・平泉町との共同事業)

2 骨寺村荘園遺跡関連事業

(1) 事業への指導助言

○骨寺村荘園遺跡指導委員会 (8/11、3/1)、世界遺産推進部会 (7/2、11/4) の開催

(2) 骨寺村荘園交流施設の活用

○指定管理者制度の導入 (骨寺村ガイドス運営協議会、H23. 8. 1～)

○骨寺村荘園交流館の入館者 10 万人達成 (8/29、オープンから約 5 年)

(3) 骨寺村荘園遺跡の普及啓発に係る取り組み

○骨寺村荘園遺跡講演会の開催 (2/7、約 60 名参加)

・講師：一関カメラクラブ 会長 小野寺 正四郎 氏

○パンフレット増刷

・中世の風景 (外国語版 (英語・韓国語・中国語)) 20,000 部 ・散策マップ 40,000 部

・交流館リーフレット 32,000 部

○看板広告の掲出

○小区画水田等保全活用への支援

・小区画水田保全活用に係る協定書締結 (5/7) ・田植え・稲刈り体験交流活動

○本寺地区活用学習事業 (指定管理事業)

・骨寺村荘園遺跡を会場にした郷土色豊かな講座の開催

(4) 景観保全に関する取り組み

○景観保全作業の実施

- ・地域住民並びに協力団体による土水路浚渫（4/18、11/14、約 200 名参加）
- ・史跡管理道刈り払い（6/14、7/19、9/13 3 か所、のべ 59 名参加）
- ・重要文化的景観内市道等景観保全作業（草刈作業）委託
（7/5、8/2、9/13、約 9.6km、のべ 102 名 従事）

3 観光関連事業

（1）「世界文化遺産平泉」の玄関口としての受け皿づくり

- 一関市観光ホームページ「いち旅！」の運営
- 一関市観光 PR 映像作成業務委託
 - ・一関の魅力を国内外に広く PR するための観光宣伝用映像を作成
- 食をテーマとした地域おこし、地域づくりイベント等の支援
 - ・全国地ビールフェスティバル（8/28～30、入場者数 29,376 人）
 - ・全国ご当地もちサミット 2015in 一関（10/10～11、入場者数 22,000 人）
 - ・首都圏の店舗やイベント等におけるいわて南牛の情報発信
 - ・いちのせきハラミ焼なじょったべ隊の B-1 グランプリ参加
- 観光地間二次交通整備事業
 - ・バス運行への助成を実施（4/18～11/3、平泉・げいび溪線）
 - ・JR 一ノ関駅総合交通案内チラシの作成
- 観光ガイド事業
 - ・JR 一ノ関駅構内における観光案内、外国語の観光案内が可能なガイドの配置
（駅東口案内業務件数 5,178 件、外国語対応案内人 2 名配置）

（2）広域連携による観光振興と誘客

- 世界遺産活用推進実行委員会事業（県・平泉町・奥州市との共同事業）
 - ・平泉福興祭（6/20～21、来場者 16,000 人）
 - ・世界遺産劇場（8/28、来場者 2,118 人）
 - ・東北プロモーション in 台湾への参加（12/1～5）
 - ・周遊旅行商品の造成、リーフレット作成、新聞・雑誌等広告掲載等
- 伊達な広域観光推進協議会事業（仙台市・気仙沼市・大崎市・塩釜市・松島町・南三陸町・最上町・奥州市・平泉町との共同事業）
 - ・教育旅行誘致活動の実施
- 一関・平泉バルーンフェスティバル事業
 - ・2015 熱気球ホンダグランプリ第 3 戦 一関・平泉バルーンフェスティバル 2015 の開催
（10/10～12、観客数 70,000 人）
 - ・「バルーン de 天空散歩」の開催（9/27）（交流館付近、搭乗者数 93 人）
市で購入したオリジナル熱気球による係留搭乗体験イベント
- 広域連携推進事業
 - ・ゆっくりひとめぐり栗駒山麓連携会議事業（湯沢市・栗原市・東成瀬村との共同事業）
写真コンテスト、登山家によるシンポジウム、観光パンフレット作成等
 - ・イチ・ニのサン元気な東北発信事業（二戸市・三沢市との共同事業）
熱気球係留体験搭乗会、雑誌等広告掲載
 - ・イチ・ニのサン元気な東北発信 part II 事業（二本松市・三春町との共同事業）
熱気球係留体験搭乗会

平成 28 年度 一関市における世界遺産関連事業の事業予定

1 世界遺産登録推進事業

(1) 登録の推進

○拡張登録検討委員会、国内研究集会の開催等（国・県・関係市町連携）

(2) 調査・研究の推進

○埋蔵文化財調査事業

- ・「白山社及び駒形根神社」「梅木田遺跡」「平泉野遺跡」の発掘調査を継続
- ・骨寺村荘園遺跡確認調査総括報告書の作成

○骨寺村荘園遺跡村落調査研究事業（文献関係等の調査）

- ・大学等研究者と連携した絵図、文献史料、遺跡、景観に係る多角的研究を継続
- ・骨寺村荘園遺跡に係る史料集成
- ・骨寺村荘園遺跡村落調査研究会の実施（2回）
- ・骨寺村荘園遺跡村落調査研究総括報告書の刊行

○国内類似資産調査への参加（県、関係市町連携）

(3) 普及啓発事業

○各種調査成果報告会の開催

○ときめき世界遺産塾の開催（6回講座、奥州市・平泉町との共同事業）

2 骨寺村荘園遺跡関連事業

(1) 事業への指導助言

○骨寺村荘園遺跡指導委員会及び世界遺産推進部会の開催（各2回予定）

○本寺地区景観審議会の開催（2回予定）

(2) 骨寺村荘園交流施設の活用

○指定管理者制度の導入（骨寺村ガイドンス運営協議会、5か所）

(3) 骨寺村荘園遺跡の普及啓発に係る取り組み

○骨寺村荘園遺跡講演会の開催

○パンフレット増刷、JR一ノ関駅屋上、駅構内における看板広告の掲出

○小区画水田等保全活用への支援

- ・田植え・稲刈り体験交流活動や、ワークショップの開催等

○「バルーン de 天空散歩」の開催（本寺地区）

- ・市で購入したオリジナル熱気球の係留体験を通じた普及啓発活動

(4) 景観保全に関する取り組み

○小区画水田保全活用事業の実施（小区画水田3ヶ所）

- ・小区画水田保全活用方針に基づく営農を継続するための支援を実施

○景観形成事業

- ・本寺地区景観むらづくり補助金による新築等の建物に対する助成

○景観保全作業の実施

- ・地域住民並びに協力団体による土水路浚渫作業（年2回実施予定）
- ・史跡管理道刈り払い（史跡指定地5か所を計画）
- ・重要文化的景観内市道等景観保全作業（草刈作業）委託（年3回、約9.6km）

3 観光関連事業

(1) 「世界文化遺産平泉」の玄関口としての受け皿づくり

○一関市観光ホームページ「いち旅！」の運営

○食をテーマとした地域おこし、地域づくりイベント等の支援

- ・全国地ビールフェスティバルの開催（8/19～21）
- ・全国ご当地もちサミット2016in一関の開催（11/5～6）
- ・首都圏の店舗やイベント等におけるいわて南牛の情報発信

○観光地間二次交通整備事業

- ・バス運行への助成（4月～11月、平泉駅、げいび溪線）

○観光ガイド事業

- ・JR一ノ関駅構内における観光案内、外国語の観光案内が可能なガイドの配置

(2) 広域連携による観光振興と誘客

○世界遺産活用推進実行委員会事業（県・平泉町・奥州市との共同事業）

- ・平泉福興祭（未定） ・世界遺産劇場（未定）
- ・観光・誘客キャラバン（仙台圏、首都圏）
- ・周遊旅行商品の造成、リーフレット作成、新聞・雑誌等広告掲載等

○一関・平泉バルーンフェスティバル事業

- ・2016熱気球ホンダグランプリ第4戦 一関・平泉バルーンフェスティバル2016の開催（10/14～16）
- ・「バルーン de 天空散歩」の開催（9月下旬予定）

○広域連携推進事業

- ・ゆっくりひとめぐり栗駒山麓連携会議事業（湯沢市・栗原市・東成瀬村との共同事業）
写真コンテスト、観光パンフレット作成等
- ・イチ・ニのサン！元気な東北発信事業（二戸市・三沢市との共同事業）
親子体験観光モニターツアー、観光パンフレット作成
- ・イチ・ニのサン元気な東北発信 part II 事業（二本松市・三春町との共同事業）
熱気球係留体験搭乗会